



「みんなで、

気持ちのよいあいさつを!!」

数年前、宮城県で行われた剣道大会に選手として参加したときのことです。

練習会場に当てられたのは、角田市内の小高い丘の上にある中学校でした。夏休み中でしたが、部活動などに参加していたのでしょう、数名の生徒が自転車坂道を上り下りしていました。

我々選手は、タクシーでこの会場に向かいました。「頑張って上っているな」「ちゃんとヘルメットもかぶって偉い。」など生徒の様子も見えていました。すると、突然車の外から「こんにちわ!」と大きな声が聞こえてきました。なんと、坂道を下ってきた生徒が立ち止まって我々に向かってあいさつしてくれていたのです。それも一人だけではありません。すれ違う生徒全員が、車の中にも聞こえる大きな声で。これには選手一同(全員学校関係者)びっくりしてしまいました。さわやかなあいさつに迎えられ、気持ちよく練習す

ることができました。

さて、自分たちに目を向けてみるとどうでしょう。自分のあいさつは、相手に気持ちが届いているでしょうか。中学校では、毎朝二、三名の教員が校門に立って生徒を迎えています。「おはようございます!」と自分から声をかけて校門を通りすぎる生徒が何人いるか。「おはよう。」と声をかけても、口が動いたかな、と感じるぐらいの生徒もちらほら。元気がないなあと思ったりこっちの声で元気がなかったかなと反省したり・・・。

地域ではどうでしょう。登下校の時、子どもたちの元気な声は返ってきているでしょうか。家庭ではどうでしょう。「親しき仲にも礼儀あり」、いろいろな場面であいさつはできているでしょうか。あいさつは人間関係づくりの始まりです。心のこもったあいさつが交わせるように、まずは自分から気持ちを言葉に表してみたいと思います。

鏡野町生徒指導推進連絡協議会

鏡野中学校 忠政 勇之

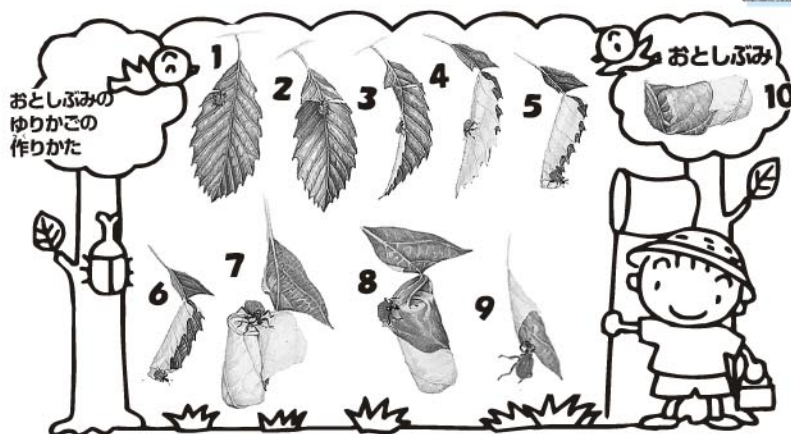
のびのびひろば

上齋原幼稚園



森林公園に行きました

6月9日に園外保育で森林公園に行きました。展望台に向かう途中で巨大ミミズを発見し、鳥の鳴き声に耳を澄ませました。“さるすべり”の木の undersideには“おとしぶみ”がたくさん落ちていました。待ちに待ったランチタイムではお母さんの手作り弁当を食べ、子供達の笑顔は最高でした!!



木の馬
みたい!?